

治安情報 第 18 回四半期報告書

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ地方)	在リヨン領事館事務所 リヨン日本人センター治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
参考資料 雑誌 ウェブ情報	Lyon Progrès 他	2008 年 09 月 30 日	2008 年 6 月～9 月
集計情報の流 布	未	在留邦人対象に各団体及び領事館ルート	
調査項目:			

報告要旨

- I. 理由のない暴力行為の被害が増える
- II. 自殺が 15-24 歳若者の死因第 2 位に
- III. 未成年のアルコール消費
- IV. 若者の間で流行している危険な遊びについて(続編)
- V. 自動車運転時の装備についての新しい義務

I. 理由のない暴力行為の被害が増える

タバコやコインを拒否したことや、ひどい場合には態度が気に入らないなどとして特に理由も無く突然暴力を振るわれるという被害が急増している。ローヌ県だけの統計ははまだ存在しないが、全国的に見ると被害が続発しているのが確認されている。フランス軽犯罪監察局(L'observatoire national de la délinquance)によると、過去 12 ヶ月において盗難を含まない身体的暴力行為は前年比 4.2% 増となっており、22 万件以上の被害が報告されている。この理由のない暴力行為の日常化は社会的に深刻な問題となっており、テレビでは放映中止となったものの、道端にある物や歩行者らに理由も無く暴力行為を加える若者の一団を撮影したグループ Justice のビデオクリップ「ストレス」はインターネット上で公開され視聴率の記録を更新したという。

今年 8 月 5 日の夜、リヨン 3 区のパール・デュ地区でレストランで食事をした後被害に遭った妊娠 5 ヶ月の女性はいまだに心理的ストレスを強く感じているという。他の女性と 3 人でレストランを出て帰路につこうとしたとき、3 人組の若者に話しかけられたが「私はあなたの知人ではない」と答えたところ、突然 3 人組が女性に襲い掛かり殴る蹴るなどの暴行を加えて立ち去ったという。女性は病院に運ばれ検査を受け、女性にもお腹の子供にも異常が無いことが認められたが、それ以降悪夢にうなされ、外出することが怖くて出来ない状態が続いているという。

また、8 月 14 日にリヨン 9 区のメトロ VALMY 駅で 45 歳の男性が被害にあった。レストランで働いているこの男性は終業後メトロの駅に向かっていたが、駅にいた 5 人組の若者らにタバコを要求された。男性がタバコを持っていないと答えると、若者らは男性に殴る蹴るなどの暴行を加えた。周囲の通行人らは立ち入ることなく通り過ぎるだけであったという。立ち寄ったお年寄りの叫びによって犯人らは立ち去った。男性はいまだ恐怖が消えず、勤め先のレストランからメトロの駅に向かうまで何度も後ろを振り返り誰もつけていないことを確認するという。勤め先の雇用主はそれ以降できるだけ男性を駅まで送るようにしているというが、被害にあった後陽気な性格であった被害者の男性は無口になり、だれとも会話をすることなく部屋の隅で泣いているのを何度も見かけるという。

身体的に怪我を負った場合はもちろん、怪我を負わなくとも、暴力行為にあった被害者はほとんどの場合大きなストレスと心的外傷後ストレス障害(PTSD)を発症するという。専門家によると「大部分の被害者は、被害にあった場面が頭の中でフィルムのように繰り返し再現される。また悪夢にうなされることもある」という。一部の被害者は月日が経つにつれて自然におさまるが、おさまることなく長期的に症状が繰り返されることも多いという。その場合には専門家の診断を仰ぐことが必要となる。その際家族など周囲の人々の援助と理解が大切となる。被害者を理解し、被害者が恐怖について語りやすい環境を作るなどの努力により被害者の症状が軽くなるという。

(以上プログレ紙 8 月 25 日付)

II- 自殺が 15-24 歳若者の死因第 2 位に

La Défenseur des enfants(子供の擁護団体)によると、フランスにおいて自殺が 15-24 歳の若者らの死因第 2 位になるという。15-24 歳の若者による自殺行為は一年に 4 万件以上あり、自殺行為による死亡率は男子が 25 件の行為に対して死亡 1 件、女子が 160 件に死亡 1 件とされている。自殺行為を図った男子のうち 25%、女子の 10%が自己の同性愛傾向を苦しめたとされている。また自殺を図った若者らのうち 15%が精神的苦悩に起因する症状を見せていたとする。同団体は 2007 年にフランス大統領に提出した青少年の苦悩に関する勧告書にある内容を再度喚起し、両親に青少年の苦悩と症状に関する情報を与えることの重要性と現在アポイントを取れるのが約半年先になる心理セラピストの不足などを強調している。

(以上プログレ紙 9 月 11 日付)

III- 未成年のアルコール消費

以前から若者によるアルコール消費による弊害については報告しているが、最近再び未成年によるアルコール消費に関する問題が注目されている。

フランスではアルコールは違法なものではないために、未成年が飲酒しているところを発見した親もそれほど重要な問題ではないように捕らえがちであるが、これは大きな過ちである。最近の未成年、若者によるアルコール消費の方法は、親たちの年代が考えるように社会的関係を築くために一杯ひっかけるといようなものではなく、ただ単に「泥酔する」ということを目的としての飲酒であるからである。

まずはグループで行動するために「皆がしているから」と飲酒するというのが一番の理由に挙げられる。また別の若者らは飲酒することによって引っ込み思案な性格が無くなり、人間関係が一時的に持ちやすくなるからという理由を挙げている。また、うつ状態や不安神経症の症状が軽くなるということも考えられる。また飲酒することにより、若者に特有の「危険な状況に自らを陥れる」というゲーム感覚の行動がとりやすくなるとも言えるであろう。

未成年や若者らはバーやレストランなどでの飲酒は高くつくために、街中の広場などにそれぞれが購入したアルコールを持ち寄ってグループで飲酒していることが多い。そのために通行人に暴力を振るったり、普通の状況では考えられないような行動に出たり、(酔った勢いで賭けをして、橋から川に飛び込んで死亡した例もある)物品を破損したりするなどの被害が多く出ているほか、許容範囲以上に飲酒し泥酔状態になり急性アルコール中毒に陥り、最悪の場合には死亡するケースも多く報告されている。慢性のアルコール中毒になりアルコールなしでは生活できなくなるという可能性もある。

まずは、未成年の子供を持つ親たちが上記に挙げたような最近の若者らのアルコール消費傾向を認識し、それに伴う危険などを家庭で話し合っておくことが大切である。

(LCI.fr ネット版 2008 年 9 月 27 日より)

IV- 若者の間で流行している危険な遊びについて(続編)

前年も報告したが、依然と小学校を含む教育機関で危険な遊びによる被害が出ている。

今一度家庭内で危険な遊びについて話し合い、子供たちの言動に気をつけることが必要である。

(危険な遊びの例)

絞首、窒息関係

- 《 le jeu du foulard 》 (スカーフ遊び)、《 rêve bleu 》 (青い夢)《 indien 》 (インディアン)《 jeu des poumons 》 (肺のゲーム)などと30種類以上の呼び名のあるこの遊びは、スカーフ、紐など身近にあるものを使って快感や幻想を起こすために窒息状態を故意に作り出すというもの。1995年には10歳の子供が学校のトイレの手拭用のタオルでこの遊びを行い、死亡するという事故があった。
- 《 le jeu de l' aérosol 》 (スプレー遊び) - この遊びは声を変えて笑いをとるために、家庭にあるようなスプレーの中身を吸い込むもの。

集団での暴力関係

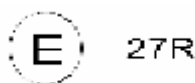
- 《 le jeu du jugement 》 - 決まりごとを設定し、それに従わなければ参加者から殴るけるなどの暴行を受ける。
- 《 la mort subite 》 ou 《 jeu du bouc émissaire 》 - 偶然に選んだ一人の仲間を一日中または一年中いじめ続けること。
- 《 la salade 》 - 集合の叫びとともに、選んだ一人の被害者の頭を上着などで覆い隠して暴行を働くこと。
- 《 la canette 》 ou 《 le cercle infernal 》 - 一定の決まりを設けたゲームをして、負けたものが勝ったものから暴行を受ける。

III. 自動車運転時の装備についての新しい義務

本来7月1日より適用が先延ばしとなっていた、自動車を運転する際には手の届く範囲に蛍光ベストと三角停止版を装備する義務が10月1日から本格的に適用される。道路での車両故障の場合に車外に出る場合には蛍光ベストを着用してから車外に出ることが義務付けられ、状況に応じて三角停止版を使用すること(故障場所から30メートル以上手前に設置のこと)。また故障を理由として路肩に停車する場合にはハザードランプを点滅させることが義務となっている(ハザードランプの無い車は免除)。装備していない場合、ベストを装着せずに車外に出た場合、およびハザードランプ無点滅の場合には135ユーロの罰金となる。

品不足を利用して、規格に合っていない粗悪品を売る業者らも出ているために装備は信頼の置ける商店で購入することが望ましい。ベストにはCEマークがついているか、停止版

には以下のマークがついているか



を必ず確認すること。